

コンクリートのゼロミッションを目指した最新鋭工場 見学会

まだ固まらないコンクリートの回収骨材とスラッジ水の再生利用と、固まったコンクリートガラからの再生材、残土処理の最新鋭技術を見学します。

主催：福岡県コンクリート主任技士・診断士会

ゼロミッションとは、人間の活動から発生する排出物を限りなくゼロにすることを目指しながら最大限の資源活用を図り、持続可能な経済活動や生産活動を展開する理念と方法のことで、1994年に国連大学が、循環型社会実現のためのコンセプトとして「ゼロミッション」という考え方を提唱しました。

今回の見学会では、コンクリートのゼロミッションをテーマに一つの建屋に全ての装置を収納した都市型生コンプラントで、残コン、戻りコンの回収骨材とスラッジ水の再生利用に取り組む「太宰府生コン」様と、建物の解体等で発生するコンクリートガラを効率的に再生分離して再生材として再利用する「西興」様を見学し、ゼロミッションへの最新鋭の取組について学び理解を深めていただきたいと思います。

この機会に是非とも参加いただきますようご案内いたします。

- 日時 2022年5月20日(金) 12:40~16:40
- 集合場所 集合場所よりバスでの移動になります
列車でお越しの方 JR 香椎線酒殿駅南口 12:40
(香椎線宇美行き 12:32 着でお越しください)
車でお越しの方 志免町シーメイト(竪坑槽下) 13:00
(糟屋郡志免町志免 451-1 シーメイト前無料駐車場)
- 見学費用 1500円(当日徴収します)
- 定員 20名 (法人会員様は1社2名まででお願いします) 定員になり次第締切ります
- CPD CPDS 土木学会 CPD 全国土木施工管理技士会連合会 CPDS 申請中
- 見学先 ☆(有)ちくしの産業 太宰府生コン (太宰府市内山字平田 538-1)
2021年完成の都市型再生生コンプラント 骨材、セメントサイロも屋内にあり低騒音低粉塵
従来廃棄される残コン・戻りコンから分離した回収骨材、スラッジ水をすべて再利用可能
プラント内を循環する水の落差を利用した水力発電で内部照明の電力を賄います
☆(株)西興 太宰府リサイクル第一工場 (太宰府市北谷字夕内 1116)
2019年完成の最新鋭プラント ビルや家屋などの解体工事で生じたコンクリートや瓦礫を
再生プラントで破碎、道路用砕石等に再利用
現場で発生した汚泥もプラントで処理し、改良土として埋戻し材などに再利用されます。
☆ 旧志免鉱業所竪坑槽(国指定重要文化財) コンクリート製の産業遺産について説明します。
- 行程 12:40 酒殿駅 列車の方バスにて出発
↓ (香椎線宇美行き 12:32 着でお越しください)
13:00 シーメイト 車の方合流 バスに乗せ出発
↓ (車はシーメイト無料駐車場にお停めください)
13:30~14:30 太宰府生コン (最新鋭の生コンプラント)
↓
14:40~15:30 (株)西興 (最新鋭のリサイクルプラント)
↓
16:00~16:30 旧志免鉱業所竪坑槽(コンクリート産業遺産) シーメイト
↓
16:40 酒殿駅

